ポスター発表

2025年11月1日(土) 13:00 ~ 13:50 | 会場(金森産業ホール)
[P1] ポスター発表 #1

[P1-02] 豪雪地域における除雪優先道路を活用した循環バス路線の最適経路探索手法の提案

*吉田 競一[1]、山本 佳世子[1] (1. 国立大学法人　電気通信大学)

キーワード：経路探索、豪雪地域、循環路線バス、バス停アクセシビリティ、地方都市

地方都市では公共施設の分散立地と既存放射状バス路線の構造的不整合が生じている。特に豪雪地域では、徒歩や自転車での移動が極めて困難になり、冬期の交通弱者の移動環境が深刻化している。本研究は以上の背景に基づき、行政除雪計画における優先道路網を基盤とした循環バス路線の最適経路探索手法を提案することを目的とする。提案手法では、既存バス路線網の課題分析を基に、冬期積雪時のバス停アクセシビリティ低下を考慮したサービス圏域設定と、主要公共施設を効率的に結ぶ循環ルートの同時最適化を行う。除雪優先度の高い道路を制約条件として組み込み、冬期運行の安定性を確保しつつ、乗換回数の最小化と施設間移動時間の短縮を実現する。北海道帯広市に本提案手法を適用し、交通弱者の移動利便性向上と中心市街地の回遊性促進に有効であることを示すとともに、豪雪地域における持続可能な公共交通システムの構築に向けた実用的な解決策を提供する。

©一般社団法人地理情報システム学会